

議会の動き



議案

▼平成29年度栗山町一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算に13390万円を追加し、81億4507万9千円とするもので、主な内容は、衆議院議員総選挙等に係る補正です。



議会ライブ中継をご利用ください

町民に開かれた議会を指し、平成14年から実施している議会ライブ中継。インターネット以外にも、下記の施設に設置している大型テレビでライブ中継を見ることができます。町の重要な課題などを知っていただく機会ですので、ぜひご利用ください。

【大型テレビ設置施設】

- 役場新庁舎正面ロビー
- 農村環境改善センター
- 南部公民館
- カルチャープラザ「Eki」



10月3日に開会されました、平成29年第5回栗山町議会臨時会で、次の議案が審議され可決されました。

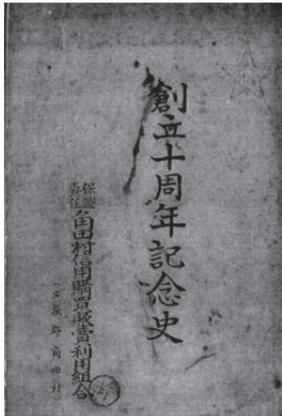
※議会の詳しい情報は、町議会のホームページをご覧ください。ホームページができません。

◆ホームページアドレス
http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/gikai/

「資料」を丁寧に読み取りながら

先日、手元にある「夕張郡角田村一般図」(以下、「一般図」、角田村信用購買販売利用組合が原図を参照して作成した地図の複写)原図に発行元・発行年月日の記載がないため、北海道立図書館に行ってみました。そこで、北海道立図書館北方資料室の職員の方から数点の資料を提供いただき、調査しました。

調査する中で「保証責任角田村信用購買販売利用組合(夕張郡角田村)創立十周年記念史」(以下、「記念史」)に出会いました。その付録目次の最後尾に「組合区域図」(注・折込)とありました。折り込みされている「組合区域図」は、「一般図」とされているものの、「凡例」では原図がない「角田村農会・産業組合・向出張所」(第二十五部)(桜ヶ丘)を加筆しています。付録である「組合区域図」として作成されたものだと確認できました。記念史を発行する時に、「一般図」の原図を参照して作成された



角田村信用購買販売利用組合創立十周年記念史

今回調査した結果、北海道立図書館においても「発行元・発行年月日不明」と結論づけられていることが分かりました。しかし、一枚の地図の発行元を探るという過程で、「記念史」を含む複数の資料に出会うことで、過去の地図や資料を丁寧に読み取っていく必要性を再確認することができました。栗山町史第三巻の編さん作業は続きませんが、しっかりと過去の資料と向き合うことで、未来を探っていきたいと思えました。(阿部)

【問い合わせ】
栗山町史編さん室
☎7820

スポーツでマチを元気に!!

初めまして。今年度、仲間の輪創造委員会委員長を務めます菊池孝太です。

体育の日の10月9日(祝)に開催しましたスポーツ関連事業「スポーツマチゲンキFESTIVAL in 栗山」は、たくさんの方々から多大なるご協力をいただき、多くの来場者に恵まれた。心より感謝とお礼を申し上げます。



誰もが潜在的に認識されているとは思いますが、スポーツや運動は生活にとつて重要な役割を果たします。「健全な精神は健全な体に宿る」と言われているとおり、体を活性化し好循環へと導いてくれます。また、スポーツは生活の一部から飛躍し、「やる人」「見る人」に未来への夢や希望を与えてくれるものでもあります。

地方の活力が低下していると



叫ばれる近年ですが、私たちが住むこの地域には多様なスポーツ資源(ヒト・モノ・情報)がそれぞれ魅力を発揮しながら数多く根付き存在しています。この多様なスポーツ資源を私たちがしっかりと認識し、それぞれの長所を生かした調和を育んでいくことが、この地域のスポーツ熱向上を促し、まちに活力を与える一つであることは間違いありません。さらに、この取り組みは、南々空知4町(栗山町・由仁町・長沼町・南幌町)をつなぎ、人と人が行き交う連携を構築できるものと信じています。

今後私たちは、地域住民の皆さんと和衷協力しながら、マチの未来を見据え行動していきますので、ご指導ご協力を賜りますようお願いいたします。

道外イベントで栗山町をPR

地域おこし協力隊(以下、「協力隊」)の高橋です。今号では、9月10月に行われた、私たち協力隊が大きく関わるイベントを3つ紹介します。

9月2日(土)3日(日)の2日間、東京ビッグサイトで開催された「ふるさと納税大感謝祭」、そして9月28日(木)10月1日(日)に東京の代々木公園で開催された「北海道フェア in 代々木」(ザ・北海道道)、最後に、10月21日(土)22日(日)に横浜で開催された「東京湾大感謝祭2017」です。

最後は、横浜の「東京湾大感謝祭2017」。こちらも代々木公園同様、メロンとカレーとコロッケを販売。そして、ふるさと納税のPRという集大成的イベント。栗山町の魅力を伝えるに行ってみました!

「ふるさと納税大感謝祭」は、その名の通りふるさと納税のイベント。多くの来場者が訪れ、栗山町にふるさと納税してくださった方も多数いらっしゃいました。普段顔を見ることができない寄附者の皆さんにお礼を言える貴重な時間でした。

「北海道フェア in 代々木」では、北海道日原のカットメロン、きなうすファームのお米を使っただカレー、くりやまコロッケを



安全で安心なまちを目指して



【問い合わせ】
町住民生活課
生活安全グループ
☎ 73-7510

冬の交通安全運動

◆期間

11月11日(土)～20日(月)

◆スローガン

「ストップ・ザ・交通事故
くめさせ安全で安心な北海道」

◆運動の重点

①高年齢者の交通事故防止
運転手の皆さんは・・・

高年齢者の道路横断に対応できる安全な速度で運転し、夜間、走行車や対向車がいけないときは、ライトをハイビームにする高年齢者の皆さんは・・・
外出時は、明るい服装で反射材を身に着けるとともに、自分の身体機能の変化を認識し、道路を横断するときは、左右をよく見て車に注意する

②凍結路面などのスリップによる交通事故防止
運転手の皆さんは・・・

早めにタイヤを交換するとともに、路面状況が変化すること

を認識し、スピードを控える家庭や学校・職場では・・・
冬の危険性や特徴について話し合い、外出をするときは、事故防止を呼びかける

③飲酒運転の根絶
全ての皆さんは・・・

「飲酒運転をしない、させない、許さない」を徹底し、二日酔い運転を含めた飲酒運転を根絶する

飲食・販売店などでは・・・

飲酒運転の悪質性や危険性を呼びかけるとともに、ハンドルキーパー運動をはじめ、運転者への酒類提供の禁止や飲酒運転をしようとしている人を制止し、飲酒運転を根絶する

*ハンドルキーパー運動

自動車や飲食店などへ行く場合、お酒を飲まない人(ハンドルキーパー)を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動



消防

【平成29年度全国統一防火標語】
火の用心 ことばを形に 習慣に



【問い合わせ】
南空知消防組合
消防署
☎ 72-0150

11月9日は「119番の日」

消防庁では、昭和62年より11月9日を「119番の日」として、消防に対する正しい理解と認識を深めるための取り組みをしています。近年、全国的に救急出動件数、搬送人数が増えており、現場への到着や病院などへの収容の時間も年々延びています。

消火活動や救急・救助活動は、1分1秒を争う時間との勝負です。119番は、一つの番号で消防車と救急車の両方を呼ぶことができますが、通報の際には次のことに注意して、迅速・的確な消防活動にご協力ください。

◆119番通報のポイント

- ①火災なのか救急なのかの分別
「火事です」または「救急です」とはつきり言う
- ②場所
住所を詳しく言う。目印となる建物なども伝える

栗山消防団火災想定訓練

下記日程で、第1回火災想定訓練を行います。訓練中は消防車がサイレンを鳴らして走行しますので、火災と間違わないようにお願いします。

分団名	日時	地区
第1分団	11月10日(金) 6:30～	栗山
第2分団	11月10日(金) 7:00～	角田・雨煙別
第3分団	11月9日(木) 7:00～	継立・日出・南学田

- ③火災・事故などの状況
「何が」または「誰が」どうしたのかを正確に言う
- ④通報者の氏名・連絡先
通報者の氏名と連絡先を明らかにする。携帯電話から通報の場合は、その旨も伝える
- ⑤携帯電話による通報
通報後しばらくの間は、電源を切らずに現場の近くで、安全な場所に待機する(再確認する場がある)

ごみ分別へのご協力をお願いします



【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策グループ
☎ 73-7511

平成29年度ごみ質調査結果のお知らせ

町民の皆さんにご協力いただいているごみ分別が適切かどうかを確認するため、毎年、回収したごみの中身を確認する「ごみ質調査」を実施しています。

◆炭にできないごみ(茶色)結果
炭にできないごみの分別状況はグラフ2のとおりです。

◆炭にできないごみ(緑色)結果
炭にできないごみの分別状況はグラフ3のとおりです。

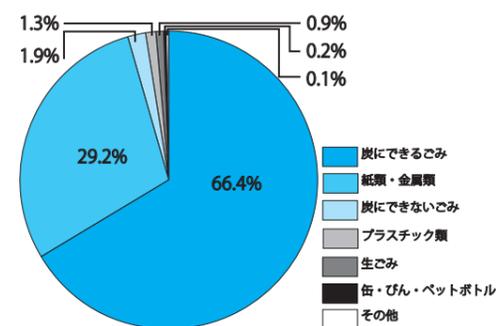
◆調査概要

回収日 10月2日(月)～6日(金)
実施日 10月10日(火)～11日(水)
収集対象 家庭ごみおよび事業所ごみ
調査ごみ総重量

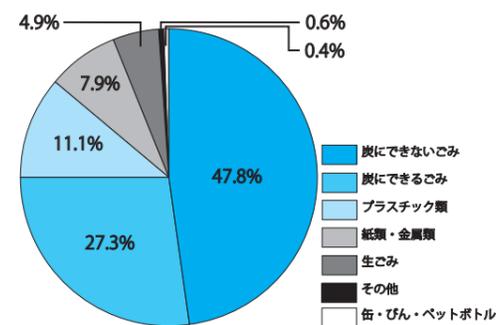
- 炭にできないごみ 133kg
- 炭にできないごみ 174kg
- プラスチック類 50kg

◆炭にできるごみ(茶色)結果
炭にできるごみの分別状況はグラフ1のとおりです。
コピー用紙や箱類などの「資源となる紙類」が、分別されずに出されているケースが多く見受けられました。分別せずに排出される

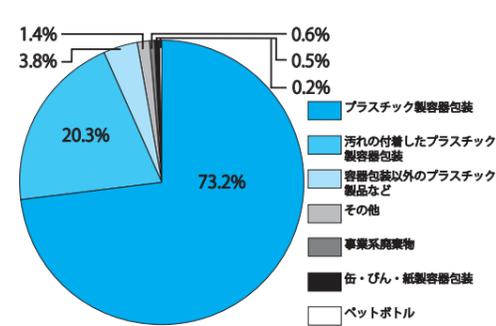
グラフ1
炭にできるごみ(家庭+事業所)



グラフ2
炭にできないごみ(家庭+事業所)



グラフ3
プラスチック類(家庭)



◆ごみ分別冊子や町のホームページで今一度、適正な分別の確認をお願いします。

◆プラスチック類(青色)結果

プラスチック類は、分別が適正に処理されていないケースが目立つため、今年度より追加して調査を行いました。

分別状況はグラフ3のとおりで、ソースが付いたままだったり、賞味期限切れの食材が袋から出さずそのまま捨てられていたりするケースが見受けられました。このような状態では、分別してもリサイクルができません。

中身は使い切り、汚れているものは水洗いするか、布で拭くなどしてきれいな状態で出すようお願いします。

◆調査を終えて

炭にできるごみ・炭にできないごみともに、依然として不適正物が多く混入している状況となっています。不適正物の中には、資源となる「紙類」や「プラスチック類」などの混入も多く見受けられました。

先に述べたとおり、資源物は正しく排出されれば有償で売却することができます。適正な分別はごみ処理費用の低減、また、最終処分場の延命化に繋がりますので、今後とも適切な分別の徹底にご協力くださいますようお願いいたします。

